

シルバー 安全だより

第 29 号
臨時便

平成 16 年 9 月 28 日
(社) 日向市シルバー人材センター
安全管理委員会

就業ミーティングで段取の再確認



委員長
藤田 辰巳

私達、安全管理委員は、皆様ご存知の通り就業現場の安全パトロールを実施いたしております。ヘルメットを始めとする保護具等の着用状態、安全な作業方法での就業だろうか？何時も気になります。パトロールは就業上の危険度合いをチェックして安全対策面に役立てる目的のためのものです。巡視ではありません。健康で安全に事故なく働くことが何よりも優先することは常々言われていることです。事故を起すのも、怪我をして痛いのも自分であり、周りの人に迷惑をかけるのも自分です。「安全就業基準」「センター就業規約」を会員の皆様の一人ひとりの胸中にしっかりと包み込み、そして大事に守ってください。8月17日に安全パトロール実施後、8月25日にも刈払機での草刈現場を巡回し、会員の皆さんと共に実技にはいり、色々反省する点もありました。当日、いまだに半袖の作業衣で就業されている会員さんを2,3名見受けました。「郷に入っては郷にしたがう」との諺があります。我々日向市シルバー人材センター一会員として更に誇りを持って安全就業に努めましょう。

安全パトロールを 8/17 ・ 8/25 ・ 9/22 に実施

物損事故防止のために!!

7月、防護ネットに関する物損事故が2件発生したことから安全管理委員会で事故に対する反省と今後の対策について検討した結果、今後同じ事故をださない為に会員の皆様に1日も早く情報を流し、事故防止に協力してもらうよう8月中に2回目のパトロールをする事になりました。又、パトロールの中で防護ネットを張る実技も行うことが決まり、計5ヶ所で防護ネットを張り実技を行いました。草刈機の回転数や石など物の飛ぶ方向を見たり、防護ネットを張る角度などについて会員さん達と話し合い、物損事故の防止策を考えました。当初は、防護ネットの使用が初めてという会員さんや、手間がかかる、忙しいから、など苦情がいっぱいでした。内容の説明で皆さん理解していただき、「よい勉強になりました。」「これから十分注意して作業します。」との返事が返ってきたことで、今回のパトロールは成功だったといえると思います。今回、防護ネットの担当で、会員の皆様には少しばかり無理なお願いをしましたが、ご協力ありがとうございました。今後事故やケガのないようお互い頑張りましょう。



安全管理委員 知識 英明

* 物損事故防止のお願い

- 1 一般道路での車の通行時は防護ネットを張り草刈機の回転を下げ対応する
- 2 防護ネットを張る人は必ず保護メガネをかける
- 3 駐車場(車庫)周辺では防護ネットを張り草刈機の回転を下げ車主に移動をお願いする
- 4 住宅ではガラス窓より1メートル位離して張る。家主さんをお願いし雨戸を閉めてもらうともっとよい
- 5 防護ネットは必ず専用の支柱にする

就業現場に身を置いて感じたこと



理事長 高橋 彰一郎

厳しい暑さの中で引き締まった顔に汗が光っていました。現場に近づくと、標識・案内板が目に入ってきます。(位置や使い方、知らせ方、数は?) 作業場所では(草や樹木がものすごい力ではびこっている中に)まわりに人がいないか? 車や家が近すぎないか? 道具は何を使われているのだろうか? 服装・保護具は大丈夫だろうか? …等々思いながら声をかけ、手を止めてもらい、笑顔と元気な声で応えてもらいほっとします。さらに防護ネットの実演をいっしょにさせてもらい万全に飛散を防ぐことがなかなか難しい事もわかりましたが、**事故を防ぐためには、不可欠であることも理解できました。**皆で知恵を出し合い使いこなしたいものです。お願いしたいことは体力も、時間も、気力も8分目位にしてほしいことです。2分の余力は、次の準備と回復のため、周りに気を使い、事故防止のために使ってほしいのです。本日の安全三則を大きな声で唱和しながら、会員の皆さんの安全と無事を祈りながら現場を後にしました。

傷害事故・物損事故発生状況

《 傷害事故 》

平成16年9月22日現在

	発生日時		場所	原因	事後処理状況
1	H16. 5. 28 (金) 午後3時	帰宅中 女 65	自宅(財光寺) 近くの市道	車と接触しパ イクから転倒 左肩骨折	和田病院 入院25日、通 院終了

《 物損事故 》

	発生日時		場所	原因	事後処理状況
1	H16. 7. 21 (水) 午前11時	就業中 男 70	老人ホーム ひまわり寮	草刈作業中石 をはね窓ガラ ス破損	物損
2	H16. 7. 27 (火) 午後3時	就業中 男 69	美々津支所	脚立が倒れて 車の窓ガラス 破損	物損

事故とその防止対策

< 就業中 >

	事故の内容	防止対策
草刈作業	草刈作業中石をはね窓ガラス破損	1 防護ネットを使用する 2 防護ネットの正しい使用 ・脚立を支柱に絶対しない ・対象物と防護ネットと草刈機の間隔確認
	脚立が倒れて車の窓ガラス破損	3 車があれば草刈作業を中止する

< 就業途上 >

利用車輛	事故の場所	事故の内容	防止対策
バイク	道路走行中	車と接触 転倒	1 自動車等の動静に注意 2 前方との安全距離の確保 3 前照灯を点灯して走行

業務担当者より

ひとこと



剪定・草刈担当 大田 寛

『安全就業』という言葉。もう幾度となく耳にしている言葉だと思います。事故やケガがなく、健康で楽しく就業できることを目指して安全管理委員会が中心となり講習会や、安全だより等々で、安全に対する心構え、遵守事項を決め安全就業推進の活動が行われています。中でも安全パトロールは、最も重要な活動と私は考えます。実際の作業現場を違う角度から見てもらい指摘事項があれば、それに対し具体的で率直な意見交換を行い、さらに安全意識を高めてほしいと思います。現在、一部にはまだ安全就業のための守らなければならない「決まり事」が完全に守られていないのが現状です。私自身今後さらに安全意識を高めて会員の皆さんと一体となって安全就業推進に取り組んでいきたいと思っています。よろしくお願いたします。